

駅周辺整備

駅北口開設、南北自由通路ようやく決断か

円滑に協議が進められるよう対応していきます



井口亮一 議員

質問

町長は駅北口開設について選挙で公約した上、新聞紙上で「若者の定住促進などの効果を期待して進めます」と明らかにされた。駅北口の開設、駅周辺整備に向けた思いを可能な限り具体的に聞かせてほしい。

答弁

町長 駅北口開設及び周辺

整備は、町の活性化・住みやすさ・暮らしやすさに大きく寄与するものと考えます。そして、この好機を逃すと二度とチャンスはないと考え、事業化に向けて一歩を踏み出す決断をしたところです。今後は、事業着工に向けて円滑に協議が進められるよう誠意を持って対応していきます。

中小学校の連携は

質問

小学校から中学校へと進化する際、不登校などにつながる「中1ギャップ」などの問題についてどのように取り組んでいるか。

答弁

学校教育課長 小・中学校人

して学習指導や生徒指導に成果を上げています。「中1ギャップ」の解消に大きな力を発揮してきました。小・中連携の推進は、指導の一貫性・学習内容の系統性が教職員間で共通認識され、学習の効率性を高めています。児童生徒に迷いがなくなり、夢と希望の実現に気持ちを集中しやすくなっています。



駅北側 小川高校前

観光

細川紙を観光資源とした活用は 関係団体と協議します

質問

観光ボランティアの育成

答弁

産業観光課長

細川紙のユネスコ無形文化遺産登録を機に、多くの来訪者が期待されるので、教育委員会や関連団体の協力を得て、町の魅力を紹介できるボランティアの育成を考えていきたいです。

質問

リニューアルが待たれるホームページの活用

答弁

政策推進課長

名実ともに和紙のふるさとへ！
しっかり盛り上げます



高瀬 勉 議員

町民の夢とロマンを求めて
友好都市の締結を急げ

まちづくり

友好都市の締結を 現在の体制では難しいです



松本修三 議員

質問

アルプスを望む町、海辺の町の特色を生かし交流できる相手先を選び出し、調査・研究を進め、



海辺の町

答弁

総務課長 友好都市の締結をすれば交流は進められますが、現在の町の財政状況を勘案すると、友好都市を締結して交流事業を行なうことの優先順位は、現時点では高いものではありません。また遠隔の自治体と相互応援の協定を結んでも、現在の備蓄品の量、職員の体制では難しいです。

空き家住宅対策を

質問

年々増える空き家住宅の管理が進められないと、建物の損壊や、草木が繁茂し、周辺環境に悪影響を及ぼす。この管理に関して、国は基本指針を2015年2月までに、ガイドラインは5月末までに策定する予定である。町も条例を制定すべきと思うか。

答弁

環境保全課長

空き家等対策の推進に関する特別措置法が、平成26年11月19日に参議院で可決成立し、今後公布される予定です。この法律では、国が空き家等に関する施策の基本方針を策定することとされていますので、その指針に沿って、当町の実情に合わせた内容の条例の検討が必要になると考えます。



答弁

政策推進課長

他市町村と連携して広域で観光に取

質問

広域観光の充実と、比企地域元気アップ実行委員会のあり方は。

答弁

他市町村と連携して広域で観光に取

イベント」の専用入り口を設け、動画の配信やイベントカレンダーを活用し、さまざまな魅力を発信します。また、情報を求める多くの方々に確実に伝達できるように、自動翻訳機能や音声読み上げ機能の閲覧支援にも配慮します。

質問

広域観光の充実と、比企地域元気アップ実行委員会のあり方は。

答弁

他市町村と連携して広域で観光に取